

2023年12月19日
文化シャッター株式会社
秋田県
東北電力株式会社

「文化シャッター株式会社」にて再生可能エネルギーの地産地消を実現！
～ 「あきたEネ！オプション水力100%」による供給を開始 ～

文化シャッター株式会社秋田工場（工場長：岸 義弘）は、秋田県（知事：佐竹 敬久）および東北電力株式会社（取締役社長 社長執行役員：樋口 康二郎、以下「東北電力」）が共同で提供する「あきたEネ！オプション水力100%」への加入を通じて、2023年12月1日より、地元秋田のCO₂を排出しない電気の使用を開始いたしました*。

これに伴い、12月18日、秋田県と東北電力から文化シャッター株式会社秋田工場へ認証書を交付いたしました。

「あきたEネ！オプション水力100%」は、秋田県内においてCO₂排出量削減に取り組む企業等に向けて、CO₂を排出しない県営水力発電所の電気を供給することで、再生可能エネルギーの地産地消に繋げる取り組みです。

文化シャッター株式会社秋田工場は、1966年5月に操業を開始しました。秋田工場では、住宅用建材およびビル用建材のシャッターを主力として製造し、東北地方および新潟県を中心にお客さまが安心・安全、そして快適に暮らすことができる商品をお届けしています。

また、文化シャッター株式会社は2021年に「2050年BXグループ脱炭素宣言」を表明し、脱炭素化への取り組みを開始しました。それに伴い、秋田工場でも環境に配慮した新たな取り組みとして「あきたEネ！オプション水力100%」に加入しました。これからも、CO₂削減の取り組みを推し進め、地域の皆さまと共に2050年カーボンニュートラル達成を目指します。

秋田県および東北電力は、「あきたEネ！オプション水力100%」の提供を通じて、秋田県内で事業を営む企業等に対し、再生可能エネルギーの電気を供給することにより、企業価値の向上等による県内企業等の発展に貢献できればと考えております。

※文化シャッター株式会社秋田工場において(秋田県秋田市川尻町大川反170-3)

以 上

（別紙）「あきたEネ！オプション水力100%」の概要について

【お問い合わせ先】

文化シャッター株式会社秋田工場

TEL018(862)1411

秋田県 産業労働部公営企業課

TEL018(860)5012

東北電力株式会社 秋田支店企画管理部門（総務広報）

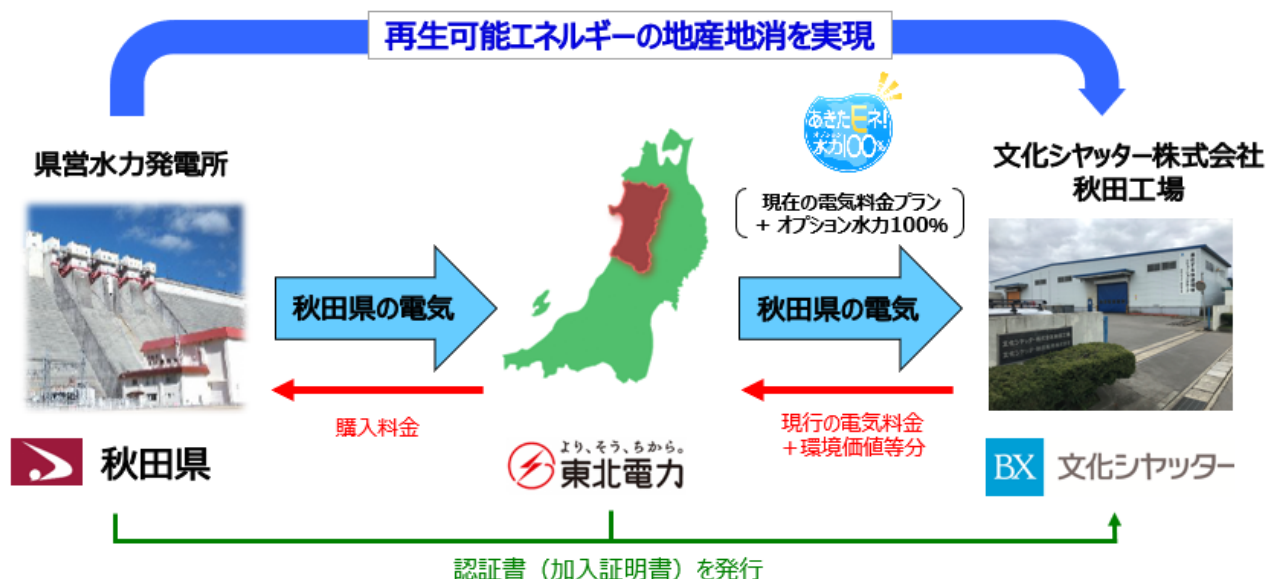
TEL018(865)0565（報道）

(別紙)

「あきたEネ！オプション水力100%」の概要について

「あきたEネ！オプション水力100%」は、秋田県内で、CO₂排出削減に取り組む企業等に向けて、CO₂を排出しない地元秋田の県営水力発電所の電気を供給するプランです。

＜「あきたEネ！オプション水力100%」のスキームイメージ＞



■ 「あきたEネ！オプション水力100%」の特徴

- ✓ 電気の使用に伴うCO₂排出量ゼロを実現し、「地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法）」の報告等にも活用いただけます。
- ✓ 秋田県内の企業等のお客さまを対象とした地産地消の電気料金プランであり、秋田県産の水力発電のご利用をPRいただけます。

以 上